

春日部市学校エアコン更新事業検討業務委託仕様書

1. 目的

現在、本市の小・中・義務教育学校における空調調和設備（以下「エアコン」という。）は、春日部市立小・中学校普通教室等エアコン整備ＰＦＩ事業（以下「現ＰＦＩ事業」という。）及び従来の設計・施工により、一部の教室を除いて主要な教室へのエアコン整備が完了している。

しかし、年々夏季において猛暑日が増加していることから、全ての教室へのエアコン設置が望ましいが、限りある財源では、全ての教室にエアコンを設置することは難しく、利用頻度の低い特別教室などは、エアコンが未整備な状況である。また、エアコンの耐用年数が経過している機器も混在しており、古い機器については、機能低下や消費エネルギーが大きいため、教育環境の改善だけでなく低炭素社会への実現の観点からもエアコン更新の必要性が高まっている。

そこで、令和10年度に現ＰＦＩ事業が満了を迎えることから、現ＰＦＩ事業及びその他によって整備されたエアコンの更新に加え、未設置の教室への新設を含め、市内小・中・義務教育学校におけるエアコン整備に関して、一体的な更新（新設を含む）及び効率的な維持管理していくことを目指して、次期事業手法の検討を行うものである。

2. 履行期間

契約締結日から令和8年3月19日まで

3. 納品場所

春日部市中央七丁目2番地1 春日部市教育委員会学校教育部教育施設課

4. 業務対象

春日部市立小・中・義務教育学校（別表3参照）

5. 業務内容

（１） 次期事業における事業手法の検討

① 諸条件の整理

既存設備の設置状況及び劣化状況等の情報整理し、更新及び修繕等が必要な内容について把握し、次期事業の手法検討の条件として整理する。

なお、市で実施している現ＰＦＩ事業の事後評価について、諸条件の整理をするうえで必要な事後評価結果や追加検討等が必要となった場合、情報提供を求めるとともに適宜アドバイスを行うこと。

② 空調方式及び事業手法の検討

次期事業において、空調方式及び適用が可能な事業手法（ＰＦＩ、設計・施工、リース、継続使用等）について検討し、各事業毎に業務範囲、事業におけるメリット・デメリット、事業期間及び概算事業費についてとりまとめる。また、事業方式ごとのＶＦＭについて算出する。

(2) 民間事業者との対話

民間事業者（５者程度）を対象にサウンディング調査を実施し、事業実施にあたっての条件や参加意向などについて整理する。また、サウンディング調査結果を踏まえ、次期事業手法の選定に向けての課題や条件について評価し、とりまとめる。

6. 打合せ及び記録

- (1) 本業務委託の遂行にあたり、履行期間中は定期的に打合せを実施すること。
- (2) 打合せを行った場合には、速やかに打合せ記録簿を作成し、監督員へ提出すること。

7. 成果品

- (1) 報告書（ファイル形式） 2部
- (2) 上記電子データ一式（DVD-R） 1部
- (3) 成果品は、春日部市に帰属する。また、許可なく複製又は他に公表してはならない。

8. その他必要事項

(1) 法令等の遵守

受注者は、業務の実施にあたり、関連する法令等を遵守しなければならない。

(2) 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について疑義が生じた場合、又は本仕様書に定めのない事項については、発注者と受注者の協議によるものとする。

(3) 情報の管理

受注者は、本業務に関連して知り得た機密を第三者に対して漏洩、開示してはならない。

(4) 技術者の配置

受注者は、主任技術者及び管理技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する業務については、相当の経験を有する担当技術者を配置しなければならない。

(5) 参考文献等の明記

業務に文献やその他の資料等を引用した場合は、その文献資料名を明記するものとする。

(6) 貸与品

発注者は、本業務の実施にあたり、必要な資料を貸与する。

(7) 定めのない事項

上記に定めのない事項については、監督員と協議の上決定する。

業務対象施設一覧

学校名	分類	空調方式の検討	事業手法の検討	維持管理方法の検討
小学校(22 校)	校舎	○	○	○
	屋内運動場	—	—	○
中学校(10 校)※	校舎	○	○	○
	屋内運動場	—	—	○
葛飾中学校	校舎	—	—	○
	屋内運動場	—	—	○
義務教育学校 (江戸川小中学校)	校舎	○	○	○
	屋内運動場	—	—	○

※春日部中、東中、豊春中、武里中、大沼中、豊野中、緑中、大増中、春日部南中、飯沼中
各学校における、エアコン設置台数及び保有教室数については、別表 1 を参照のこと。